**遺　言　書**

　遺言者甲野太郎は、次のとおり、遺言をする。

１　遺言者の相続人は、妻・甲野花子（昭和○年○月○日生、以下「花子」という。）、長女・甲野松子（昭和○年○月○日生、以下「松子」という。）および長男・甲野一郎（昭和○年○月○日生、以下「一郎」という。）の３名である。

２　遺言者は、次の預貯金のうち５００万円を、社会福祉法人○○会に遺贈する。

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

３　遺言者は、次の預貯金のうち１，０００万円を、○○駅周辺の道路整備事業に供するため、○○区に遺贈する。

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

４　遺言者は、以下の預貯金から第２項および第３項の合計１，５００万円を控除した残額を、妻・花子に２分の１、長女・松子に４分の１、長男・一郎に４分の１の割合で、各相続させる。

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

５　遺言者は、前項までに記載したもの以外の相続財産が判明したときは、妻・花子に相続させる。

令和○年○月○日

　　　　　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　　　　遺言者　　甲　野　太　郎　　　　　㊞